

平成30年8月8日
午後2時零分発表



広報資料

問い合わせ先
第一管区海上保安本部警備救難部
救難課長 寺中 薫
TEL 0134-27-0118 (内線3250)

巡視船の配属替及び就役について

紋別海上保安部所属巡視船「そらち」が9月4日に舞鶴海上保安部へ配属替えとなり、その代替として、9月27日（予定）に最新鋭の新造中型巡視船「そらち」が就役し、紋別海上保安部に配属されます。

1 新造中型巡視船の特徴

今回就役する新造中型巡視船は、旧型の中型巡視船に比べ、船体が大型化され堪航性※が向上したほか、ウォータージェット推進の採用による操縦性能の向上、遠隔監視探証装置による搜索監視能力の向上、停船命令等表示装置による視覚情報伝達能力の向上、遠隔放水銃による消火能力や放水規制能力の向上等海上保安業務全般に渡り対応能力の充実強化が図られています。

※堪航性（たんこうせい）：船舶の安全航海に堪え得る能力

2 要目等について

| | 現 そらち | 新 そらち |
|------|---|---|
| 番号 | PM10 | PM57 |
| 就役日 | 昭和59年8月30日 | 平成30年9月27日（予定） |
| 配属替日 | 平成30年9月4日 | — |
| 要目 | 総トン数 約325トン 長さ 約67.8メートル 幅 約7.9メートル | 総トン数 約650トン 長さ 約72.0メートル 幅 約10.0メートル |
| 船体画像 |  |  同型船：PM53「とがち」 |